

府養研ニュース

平成19年2月16日発行
 大阪府養護教育研究会
 会長 河田 安男
 (藤井寺市立第三中学校)

3月号は
 3月12日発
 行予定です。

ホームページもご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp>

今年8月7日(火)は府養研55周年記念大会です。

大会HPをご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp/55/>

問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp
 件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

教大阪府教育委員会障害教育課及び大阪府教育センター特別支援教育研究室との懇談会 **報告**

上記懇談会が平成19年2月5日(月)、大阪府立文化情報センターさいかくホールにて行われました。府養研から、今年度事業報告と懇談会で話題にさせていただきたいことの概要説明を行った後、府教委・センターからは19年度からの特別支援教育の本格実施にむけての姿勢、誤解されやすい部分についての説明、変わる所、変わらない所、進めている事業やネットワーク、各教員に求められることやコーディネーター、リーディングスタッフ、特別支援学校との連携、高等学校における発達障害支援等についての説明がありました。同時に、具体例を挙げての意見交換もなされました。大阪では、本格実施に先駆けて、既に取り組みされていることがあり、いろいろな面で今後注目されていくでしょう。現在進行中の事業やたまがわ高等支援学校などはもっとアピールされても良いはずですし、各教科の指導のノウハウや教材のネットによる共有も進んで欲しいところです。(文責 本部書記 藤岡)

府養研自閉症教育プロジェクト・シンポジウム **案内再添付**

平成19年3月4日(日)午後1時15分～4時50分

豊中市教育センター研修室(ルシオーレ6階)

テーマ『学校現場に求められる広汎性発達障害への支援のあり方ーそれぞれの立場からー』
 4人のシンポジストからの話題提供が予定されています。

中尾繁樹先生(神戸市教育委員会指導主事、こうべ学びの支援センター)

新澤伸子先生(アクトおおさか所長)

松岡太郎医師(市立豊中病院小児科医師)

松本尚子さん(高機能自閉症児の保護者、堺市委託の障害者生活支援センター・コーディネーター)

チャレンジキッズ研究会 2007 IN 滋賀(大阪府養護教育研究会 ICT 部会共催)

2007年3月24日(土) 13:00～16:30 滋賀大学教育学部附属養護学校にて

他団体の欄もご覧ください。案内も添付しています

各支部から **記事・写真はホームページをご覧ください。** <http://fuyouken.visithp.jp>

中河内 東大阪市 作品展

東大阪養護教育研究会が毎年開催している養護学級の児童生徒たちの「作品展」が1月27日(土) 28日(日) 29日(月)の3日間、東大阪市総合庁舎の多目的ホールで行われました。

他団体から**1. 文部科学省指定 特別支援教育研究開発学校 高槻市立五領小学校の中間報告会**二次案内は <http://www.takatsuki-osk.ed.jp/goryosyo/>

実施日 平成19年2月27日(火) 13:00~17:15

申し込み締め切りは 1月31日でした。

2. 住吉総合福祉センター主催の講演会

「自閉っ子、こういう風にできてます!!」 講師：ニキリンコ

平成19年3月3日(土) 午後1時~3時 <講演会終了後、会場でサイン会・書籍販売有り>

住吉人権文化センター ホール 参加費：無料 定員：350名(先着順)

申し込み方法：FAX又はメールにて。「ニキさん講演会希望」と明記し、

氏名・TEL・郵便番号・住所をお伝え下さい。参加券の葉書を後日送付致します。

申し込み先：FAX：06-6678-7573 メール：sousen@lifesupport.or.jp**3. アクト大阪開設5周年記念事業 社会福祉法人北摂杉の子会主催**

平成19年3月17日(土) 10:45~17:00 会場：クレオ大阪北

講演 自閉症スペクトラムの人への支援 ~今後の方向性~ 佐々木正美氏

くわしくは <http://homepage3.nifty.com/actosaka/5syuunenn.htm>**4. チャレンジキッズ研究会 2007 IN 滋賀 (特別支援教育ネットワーク利用授業実践研究会)**

「コミュニケーション支援と特別支援教育 ~これまで、これからの10年~」

2007年3月24日(土) 13:00~16:30 滋賀大学教育学部附属養護学校

第1分科会 ネットを活用した学習(チャレンジキッズ)

第2分科会 教材ネタ紹介

第3分科会 特別支援教育体制 **府養研共催 案内添付****情報提供**

障害者の権利条約 2006年12月13日の国連総会で採択されました。

以下の外務省のページ参照

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/jinken/shogaiisha.html>

「軽度発達障害児に対する気づきと支援のマニュアル」

以下の厚生労働省のページ参照

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=113791>

新作の教育支援ソフト「表絵合わせ」 交野養護の近藤先生のブログ

<http://flashed-soft.cocolog-nifty.com/>

平成19年2月15日

各府県・市町村教育長 様
各 校 園 長 様
各 関 係 者 様

大阪府養護教育研究会
創立55周年記念研究大会
実行委員長 坂ノ上泰博

大阪府養護教育研究会 創立55周年記念研究大会

(一 次 案 内)

大会テーマ

「大阪の特別支援教育のあり方を求めて」 ー続・支えの教育の発信ー

趣 旨

大阪府養護教育研究会は大阪府下（大阪市を除く）の盲・聾・養護学校、養護学級を設置する小・中学校、大阪教育大学附属養護学校の校長および、特別支援教育コーディネーター、各担任、各種教育機関の職員、その他本研究会の趣旨に賛同する者で組織される養護教育・特別支援教育の振興を図る団体です。

本年、本研究会は創立55周年を迎えます。同時に本年は、4月1日に「学校教育法等の一部を改正する法律」が施行され「特別支援教育」が本格実施される年でもあり、全国に先駆けて「共に育つ」教育を進めてきた大阪においても特別支援教育のあり方を考えていく大きな節目の年となりました。

今大会では、すべての障害のある幼児・児童・生徒一人一人のニーズに応え、子どもたちが学校・家庭・地域社会で生き生きと主体的で豊かな生活を送れるように大阪の養護教育・特別支援教育のあり方を様々な立場から考えていきます。

主 催 大阪府養護教育研究会

後 援（予定）

大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 堺市教育委員会 大阪府都市教育長協議会
大阪府町村教育長協議会 大阪府立高等学校長協会 大阪府公立中学校長会
大阪府公立小学校長会 大阪国公立養護教育諸学校長会 大阪府国公立幼稚園長会
(社団法人)大阪府私立幼稚園連盟 大阪養護教育推進連盟

日 時 平成19年8月7日（火） 午前9時30分～午後4時30分

会 場 大阪国際会議場 大阪市北区中之島 5-3-51 TEL:06-4803-5555

参加資料代 500円（資料・通信費）

日 程

9:30	10:00	10:15	12:00	13:30	16:30
受付	開会・挨拶・趣旨説明	講 演	昼食	分 科 会	

講 演（予定）

演題：未定

講 師

鳥取少年鑑別所所長 特別支援教育士スーパーバイザー 小栗正幸 氏

分科会（予定）

- ①交流及び共同学習
- ②LD・ADHDの子どもへの具体的支援
- ③自閉症スペクトラムの子どもへの具体的支援
- ④個別の教育支援計画の実際
- ⑤教材教具の工夫と活用
- ⑥学校におけるICTの活用
- ⑦コーディネーターの役割と実際
- ⑧移行支援・就労支援の現状とあり方

参加申し込み、大会要項の詳細、会場案内等については、二次案内（5月の予定）でお知らせします。

大会実行委員長 坂ノ上 泰 博 （摂津市立第三中学校）
〒566-0033 摂津市学園町 1-3-1 TEL:072-633-0007
FAX:072-633-0008

大会事務局 木 村 稔 （大阪府立寝屋川養護学校）
〒572-0854 寝屋川市寝屋川公園 2100 TEL:072-824-1024
FAX:072-824-3709

ホームページ <http://fyouken.visithp.jp/55/>

メールアドレス fu55@fyouken.visithp.jp

平成19年1月11日

学 校 長 様
特別支援教育関係者 様

大阪府養護教育研究会
会長 河田 安男

再配布

府養研自閉症教育プロジェクト・シンポジウム開催のお知らせ

平素は本研究会に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。さて、府養研・自閉症教育プロジェクトによる第3回研究会を下記のとおり行ないますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴校の養護学級担当をはじめ、通常学級担当の先生方ならびにコーディネーターの先生方にも多く参加していただけますようによろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 平成19年3月4日（日）午後1時15分～4時50分
2. 場 所 豊中市教育センター研修室（ルシオーレ6階）

豊中市蛍池中町3-2-1-600 Tel.06-6844-5290（代）

※ 阪急宝塚線蛍池駅および大阪モノレール蛍池駅前（駅から連絡橋で複合施設ルシオーレに直結）
地図はこちらを参照してください。→ <http://www.luciole.jp/intro/index.html>

3. シンポジウム内容

テーマ『学校現場に求められる広汎性発達障害への支援のあり方—それぞれの立場から—』

1時15分 開会、あいさつ

1時20分 4人のシンポジストからの話題提供（30分ずつ）

中尾繁樹先生（神戸市教育委員会指導主事、こうべ学びの支援センター）

巡回指導の現場から（教委指導主事）

新澤伸子先生（アクトおおさか所長）

相談および巡回指導の現場から

松岡太郎医師（市立豊中病院小児科医師）

医療現場から（ドクター）

松本尚子さん（高機能自閉症児の保護者、堺市委託の障害者生活支援センター・コーディネーター）

地域生活の場から（保護者・コーディネーター）

3時20分 休憩

3時30分 意見交換（シンポジスト、フロアーによる）

4時40分 まとめ

4時50分 終了

※ 申し込みはいりません。当日会場へお越しください。

※ 問い合わせ先 府養研・自閉症教育プロジェクト事務局 金井孝明（堺市立百舌鳥養護学校）

Tel.072-252-3081（堺市立百舌鳥養護学校）、または E-mail DQG05305@nifty.ne.jp（金井あて）

2007年2月1日

特別な教育的ニーズのある
子どもの教育に関わる皆様へ

チャレンジキッズ研究会
会長 大嶋 彰

(国立大学法人滋賀大学教育学部附属養護学校長)

チャレンジキッズ研究会 2007 IN 滋賀

「コミュニケーション支援と特別支援教育 ～これまで、これからの10年～」

寒冷の候 皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

さて、本会では恒例となりました年度末の研修会を行います。子どもたちの様々な教育的ニーズに応えることと、それを支える先生の学び合い、さらには養護学校や特殊学級の連携の在り方についても考えたいと思います。

今年はチャレンジキッズ研究会が結成10周年になります。これまでの10年を振り返り、今後の方向性についても考えていきたいと思ひます。

第一回の精神を振り返り、多くの参加者の皆様に10分程度で発表していただくワークショップ形式をとる予定です。日頃実践されておられる教材ネタ等を気楽に交換できる場になればと思ひます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。年度末のお忙しい折ではございますが、よろしくお願ひいたします。

<主催>

チャレンジキッズ研究会（特別支援教育ネットワーク利用授業実践研究会）

<共催>（申請中含む）

滋賀特別支援情報教育研究会（仮称）

マジカルトイボックス

大阪養護教育コンピューター研究会（大コン）

大阪府養護教育研究会

MES（障害者とコンピューター利用教育研究会）

日本支援教育実践学会

滋賀大学教育学部附属教育実践総合センター

<後援>

滋賀県障害児教育研究会

日本教育情報学会（申請中）

<テーマ>

「コミュニケーション支援と特別支援教育 ～これまで、これからの10年～」

<日時> 2007年3月24日（土）13:00～16:30

<会場> 滋賀大学教育学部附属養護学校

〒520-0002 滋賀県大津市際川3丁目9-1 TEL:077-522-6569 FAX:077-526-2279

<プログラム予定> 12:30 受付 13:00 開会 16:30 終了

ワークショップ形式で3つの分科会に分かれて行います。一人10分で発表をお願いいたします。実演や小ネタの披露は大歓迎です。（分科会会場相互の移動は自由です。）

第1分科会 ネットを活用した学習（チャレンジキッズ）

第2分科会 教材ネタ紹介

第3分科会 特別支援教育体制

<その他>

- ・資料代お茶など実費として500円のご協力をお願いします。
- ・研究会終了後、懇親会と実践交流会（第2部）を行います。参加を希望される方は、会場予約の都合上、申し込み時に書いてください。参加費は当日実費を申し受けます。（5000円程度です。）
- ・宿泊も可能です。（会場校の生活訓練棟での宿泊 貸布団代等実費を申し受けます）宿泊希望の有無を記入願います。
- ・参加申し込み、お問い合わせは、電子メール（以下の様式の必要事項をご記入下さい。）またはファックスでお願いします。

電子メール cha-ken2007@fyfc.sue.shiga-u.ac.jp fax 077-526-2279
チャレンジキッズ研究会 担当 木村・西堀まで

***** 以下 参加申し込み用紙 *****

チャレンジキッズ研究会 滋賀大学教育学部附属養護学校 木村政秀宛 FAX 077-526-2279

2007年3月24日 チャレンジキッズ研究会 参加申し込み

氏名	所属	電話	電子メール	参加希望等
				懇親会 宿泊
(発表内容)				